

上越市新幹線駅周辺地区まちなみ形成構想（案）に関する意見集約結果について

1 意見集約の概要

北陸新幹線上越（仮称）駅前広場など駅周辺の公共空間の機能やデザインについて、上越市新幹線駅周辺地区まちなみ検討会議において、上越市新幹線駅周辺地区まちなみ形成構想案が策定されたことを受けて、上越市では市民の皆様からご意見を伺いました。

意見の募集

- ・ 募集期間 平成22年11月1日（月）～平成22年11月19日（金）
- ・ 募集方法 （1）各報道機関に情報提供、市ホームページ、広報誌に掲載
（2）11月9日（火）開催の上越市新幹線まちづくりフォーラムにてアンケート調査を実施
- ・ 応募方法 電子メール、ファックス、郵便、持参

2 意見の状況

（1）意見者数：120人及び2団体 （2）意見の件数：781件

3 意見の概要

取りまとめの便宜上、提出いただいたご意見等は適宜集約し、ご意見の趣旨、内容ごとにまとめました。

1）「百年まちづくり～百年先も愛される越後百会のまちづくり～」のまちづくりビジョンのもと、東口を「都市との対峙」、西口を「大自然との対峙」と出口ごとの整備イメージを持たせた。

良いとのご意見（89件）

どちらでもないとのご意見（18件）

其他のご意見（8件）

2）東口に、シンボリックな八角ドーム型の「もてなしと交流のエントランス」を配置し、来訪者の「記憶に残る」駅とした。

良いとのご意見（79件）

どちらでもないとのご意見（26件）

其他のご意見（16件）

3）東口には、一般車両用と営業用車両の2つのロータリーを配置し、それぞれの動線を分離することで、安全性と乗降者の利便性を確保した。

良いとのご意見（100件）

どちらでもないとのご意見（9件）

其他のご意見（5件）

4) 西口に、妙高山系が一望できる「光のテラス」を配置し、上越地域を代表する景観を駅空間に取り入れた。

良いとのご意見(103件)

どちらでもないのご意見(8件)

その他のご意見(2件)

5) 妙高山系を望む西口広場は、来訪者の憩い場やイベント等の開催として整備し、桜の植栽による上越らしさも演出した。

良いとのご意見(93件)

どちらでもないのご意見(12件)

その他のご意見(14件)

6) 上越地域の天候に配慮するとともに上越らしさを演出するため、長大な「駅雁木」やシェルターを配置した。

良いとのご意見(101件)

どちらでもないのご意見(11件)

その他のご意見(3件)

上越市新幹線駅周辺地区まちなみ形成構想（案）に関する主なご意見（84件）

「1．これまでの検討経過」についての主なご意見

なし

「2．駅前広場及び街区公園の基本的なレイアウト」についての主なご意見

西口のイベント広場は、誰が、どのようなイベントを行うのかが不明であり、不要ではないか。

西口のロータリーは狭くないか。

「3．動線計画」についての主なご意見

動線は分離しないほうがよいのではないか。

営業用ロータリーは時間帯を設け、一般車両にも開放するとよいのではないか。

「4．駅周辺公共空間及び新幹線駅舎デザインの基本的な考え方」についての主なご意見

なし

「5．施設計画」についての主なご意見

八角ドームでなくてもよいが、配慮は良いと思う。

新幹線駅舎のデザインの邪魔にならないか。

妙高山系を望むためにも高さ（建物等）規制が必要ではないか。

雁木は木のぬくもりや重厚感を感じられるよう配慮してほしい。

景観を優先するあまり、建物の高さに制限を加えることに問題はないか。

雁木やシェルターの維持管理方法はどうなっているか。

「6．舗装計画」についての主なご意見

なし

「7．植栽計画」についての主なご意見

桜の開花時期は限られているため、開花時期以外の景観を考えるべきではないか。

植樹の維持管理はどうするのか。

駅雁木の竹林は維持管理が難しいのではないか。

「8．サイン計画」についての主なご意見

東西口のサインの色分けは障害者に優しくないのではないか。

「9．照明計画」についての主なご意見

なし

「10.自由通路・エキナカ計画」についての主なご意見

エキナカに乗車までのくつろげるスペースがあるとよい。

物産等の買い物のできる施設がほしい。

学生等で自転車を利用する人が多いが、自由通路は自転車を通れるのか。また駐輪スペースは確保できるのか。
--

「11.色彩計画」についての主なご意見

なし

「12ユニバーサルデザイン計画」についての主なご意見

東口のロータリーの駐車部分との仕切りや縁石の立ち上がり高さは極力低くしてほしい。
--

その他についての主なご意見

上越の間伐材等を使用した暖かみのある駅にしてほしい。

雪冷房や太陽光発電などを利用できないか。

駅前の除雪計画はどのように検討されているか。

保安や警備等の面から、交番等の設置は検討されているか。

観光案内所等は設置されるのか。

立派な構想だが予算は大丈夫か。

新幹線駅周辺地区まちなみ形成構想(案)についてのご意見

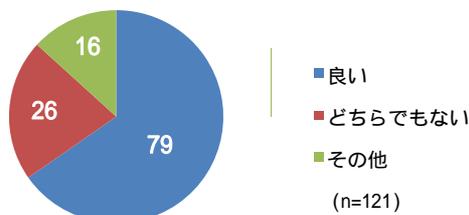
〔11月9日開催 上越市新幹線まちづくりフォーラムのアンケート結果より〕

Q1 新幹線駅周辺地区まちなみ形成構想について、どんな感想をお持ちになりましたか。

1) 「百年まちづくり～百年先も愛される越後百会のまちづくり～」のまちづくりビジョンのもと、東口を「都市との対峙」、西口を「大自然との対峙」と出口ごとの整備イメージを持たせた。



2) 東口に、シンボリックな八角ドーム型の「もてなしと交流のエントランス」を配置し、来訪者の「記憶に残る」駅とした。



3) 東口には、一般車両用と営業用車両の2つのロータリーを配置し、それぞれの動線を分離することで、安全性と乗降者の利便性を確保した。



4) 西口に、妙高山系が一望できる「光のテラス」を配置し、上越地域を代表する景観を駅空間に取り入れた。



5) 妙高山系を望む西口広場は、来訪者の憩い場やイベント等の開催として整備し、桜の植栽による上越らしさも演出した。



6) 上越地域の天候に配慮するとともに上越らしさを演出するため、長大な「駅雁木」やシェルターを配置した。

